

恩田地区(2月末)

世帯数 6,097戸 (-7)  
総人口 12,065人 (-19)  
男: 5,898人 (-12)  
女: 6,167人 (-7)

# 恩田だより



4月号 (555号)

発行年月日 2026年4月1日  
発行 恩田ふれあいセンター  
恩田地域づくり協議会

TEL/FAX 21-0349  
恩田地域づくりHP www.onda-ube.com



## 令和8(2026)年度 地区主要行事予定表(案)

年	月	日	行事名
2026	4月	11日 (土)	環境衛生連合会恩田支部総会
		18日 (土)	地区自治会連合会総会・社協総会
	5月	9日 (土)	第1回自治会長研修会
		11日 (月)	恩田地域づくり協議会総会
		22日 (金)	衛生部長・ごみ減量推進委員合同研修会
		30日 (土)	自主防災会総会
	6月	11日 (木)	衛生部長・ごみ減量推進委員合同研修会
		23日 (火)	ダンボールコンポスト講習会
	7月	4日 (土)	宇部市一斉空き缶・空きビン等回収
		4日 (土)	福祉委員・民生児童委員合同研修会
		11日 (土)	空港グラウンド清掃(ボランティアチャレンジ)
		18日 (土)	「地区ふれあい夏まつり」
		19日 (日)	夏まつり後片付け
	8月	30日 (日)	防災の日行事
	9月	26日 (土)	センター清掃
	10月	3日 (土)	宇部市一斉空き缶・空きビン等回収
		3日 (土)	第2回自治会長研修会
		未定 ( )	自治会連合会ふれあい研修(旅行)
		22日 (木)	人権学習会
		未定 ( )	衛生部長、ゴミ減量等推進員合同視察研修
11月	7日 (土)	地区文化祭準備	
	8日 (日)	地区文化祭	
12月	未定 ( )	社会教育研修会	
	19日 (土)	門松作り	
2027	1月	4日 (月)	新年互礼会
		9日 (土)	「地区ふれあい冬まつり」前日準備
		10日 (日)	「地区ふれあい冬まつり」
		23日 (土)	第3回自治会長研修会
	2月	14日 (日)	地区人権教育推進大会
			地区総合防災訓練(R8なし、隔年開催)
3月	13日 (土)	ウィンドウアート	

## 4月の行事予定

1	水	9:30	母推定例会	センター
		13:30	民児協月例会	
3	金	19:00	ふれあい運動定例会	センター
6	月	18:30	地域づくり役員会	センター
7	火	9:00	交通役員会	センター
		11:35	狂犬病予防接種	
		19:00	体振役員会	
8	水	9:30	老連理事会	センター
		19:00	おんだ翼定例会	
10	金	9:30	まちづくりサークル	センター
		10:00	オレンジほっとサロンin五十目山	五十目山会館
11	土	10:00	環衛連総会・理事会	センター
14	火	19:00	体振総会	センター
15	水	10:00	健康相談(保健師来館)	センター
		13:30	オレンジほっとサロンin則貞	則貞会館
17	金	18:00	恩子連総会	センター
18	土	10:00	自治連・社協総会	センター
		10:00	女性部会総会	センター
19	日	10:00	交通定期総会	センター
22	水	19:00	おんだ翼役員会	センター
23	木	18:00	第1回自治連理事会	センター
		18:30	地域づくり三役会	センター
28	火	7:30	自治連あいさつ運動	各拠点
		13:30	オレンジほっとサロン	センター
29	水	11:00	老連総会	センター

## 「やさしいことば」を使って心を通わせ合う

恩田小学校 校長 原 浩一郎

恩田地域の皆様方には、平素から本校児童をご支援いただくとともに、本校教職員と連携・協働して学校づくりを推進してくださっていることに、感謝の思いを抱いているところです。今後も、本校児童の豊かな学びや育ちを支えていくため、教職員共々尽力していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

学校は、全ての子どもたちが安心して学ぶことのできる場であることが大切です。教員はみんな、それぞれの子どもの考えはもちろん、分からなさや悩みも抵抗なく出せる学級・学校にしたいという思いを抱いています。また、子どもたちも、そんな学級・学校であってほしいと願っていると思います。この願いの実現に向けて、昨年度から本校では、「ことば」を大切にする学校づくりを進めています。

皆様は、「やさしい日本語」をご存知でしょうか。私が以前勤務していた小学校には、外国ルーツの子どもたちが日本語を学ぶ「国際教室」がありました。私は、この「国際教室」の担当教員から「やさしい日本語」について学びました。「やさしい日本語」とは、普通の日本語より簡単で、外国の方にも分かりやすいように配慮した日本語のことです。「国際教室」では、担当教員が「やさしい日本語」を意識的に使用していました。しかし、その担当教員は、『「やさしい日本語」は、外国ルーツの子どもだけでなく、あらゆる子どもへの配慮になる』と言っていました。つまり、どの子どもに対しても「やさしい日本語」を使うことで、どの子どもも分かりやすくなったり、どの子どもとも理解し合えたりするということです。

子どもと会話をして、「話したのに分かっていない。聞いているのか。」などと思ったことがある方もおられるのではないのでしょうか。もしかしたら、自分の言葉が「やさしい日本語」になっていなかった場合もあったのかもしれません。

「やさしい日本語」には、「はっきり言う、さいごまで言う、みじかく言う」の「はさみの法則」があるとのこと。また、「やさしい日本語」を使うためには、難しい言葉は簡単な言葉に置き換える、あいまいな表現は避ける、などのポイントがあるようです。

「やさしい日本語」の「やさしい」には「易しい」と「優しい」の両方の意味があるそうです。子ども同士も、子どもと大人も、大人同士も、心を通わせ合うことができるよう、誰もが「易しい」「優しい」ことばを使うことを大切にしたいものです。



## みんな集まれ「恩田ひよこランド」

(母子保健推進委員会)

日時: 4/24(金) 10:00~11:00

場所: にぎわい交流施設(球場横)

内容: 「1年間よろしく!」オリエンテーション



いずれも予約制/名札やおやつ準備があります。申し込みは担当(下瀬:080-6327-4678)まで

## 募集「国際ダンス交流会!」(おひさまクラブ)

日時: 4月24日(金) 14:40~

場所: 恩田小体育館

対象: 恩田小学校の子どもたちと地域の皆さん

内容: エジプシャンダンスのモハメド・ガリーブさんとダンスを通して国際交流します。

講師: 尾下知美先生

申込不要 お気軽にご参加ください!



## 子どもサポーター募集

できるときでいいので、子どもたちと関わって、子どもたちと一緒にみなさんも笑顔になってください。

①下校見守りサポーター

4/10(金)~5/1(金)新1年生と一緒に下校して下さる方

②給食サポーター

4/15(水)~5/1(金)新1年生の給食をサポートして下さる方

③寺子屋サポーター

基礎学習を見守って下さる方 15時15分~1時間程度

【月/恩田ふれあいセンター 火/好生園にこにこホール 水/恩田小高学年図書室】

④昼休み学校で遊ぼう

子ども達と一緒に遊んで下さる方

5月以降月1回の昼休み【恩田小運動場】

⑤昼休みコンサート 5月から月1回昼休みに体育館で20分間のミニコンサート 子どもたちと一緒に聴いてください。

⑥花壇サポーター 花壇の苗植えや手入れを手伝ってください。

~お申込み: 恩田ふれあいセンター(21)0349または

地域コーディネーター・おひさまクラブ会長 石川(090-6847-5434)



## 健康相談

宇部市健康増進課 保健師 村川

南部第一高齢者総合相談センター 秋山



日時: 4月15日(水) 10:00~11:30(毎月第三水曜日)

場所: 恩田ふれあいセンター1階広報室

申込: 不要「4月はAGEs(老化物質)測定です。」

## 夢授業

3月5日(木)に常盤中学校1年生を対象に

夢授業が行われ、地域の身近な大人も職業人として21人

(全33人中)参加しました。生徒は自分が選んだ職業人(5

人)からお話を伺い将来を考えるきっかけになったと思います。

(常盤中学校学校運営協議会/恩田地域づくり協議会)



## 恩田地域づくり協議会

ではこんな活動をしています

住んでみたい、住みやすい、住んでよかった「おんだ」を合言葉に皆さまからの会費と宇部市の助成金を活用して、親睦を図る行事や各種地域団体の活動を支援しています。

### 防災

自主防災会と連携し防災訓練の実施や防災資機材の点検・管理 行事での吹き出し訓練を行っています。

### 広報



恩田だよりを配布し地域の情報を発信 ホームページ「おんだ」では行事の様子をブログで紹介しています。

### 子どもサポート

小中学生の健やかな成長をサポート! 地域総がかりで取り組んでいます

### 親睦

夏まつり、文化祭、冬まつり 各種スポーツ大会を通して住民同士の交流を深めています。

### 健康・小中連携

環境・交通・青少年の育成・福祉 地域活動の日:若者の気軽な参加を目指します!

ど大人どたまも

お問い合わせ: 恩田地域づくり協議会 (事務局 恩田ふれあいセンター内 0836-21-0349)

## おんだの人

番外編: 令和5年度~7年度恩田ふれあいセンター館長の武田尚文さんです。恩田小学校の「昼休みコンサート」でギターを披露されたり、恩田地区住民を対象に「いきいき地域づくりアンケート」にご尽力をいただきました。



## 「地域づくりとは」

恩田ふれあいセンター館長

武田 尚文

恩田ふれあいセンターの館長としての3年間、恩田地区の方々には大変お世話になりました。この3年間に恩田で出会った方すべてが良い方ばかりで「人に恵まれた」3年間だったと感謝するばかりです。

さて、私の役所生活後半は平成17年度の地域コミュニティ推進室への異動を皮切りに令和7年度までの20年間「地域づくり」の仕事にずっと携わってきました。この間、さまざまな地区の地域活動を支援してきましたが、恩田に着任して感じたことは、人口減少の影響もなく空港や体育施設などの地域資源に恵まれたうえに災害エリアも少ない非常に住み良い地区だということです。このような素晴らしい地区の中で自治会や地域コミュニティ団体も恩田のさらなる活性化を目指して活動に取り組んでおられます。

今回は自治会とコミュニティ団体について説明しようと思います。自治会とコミュニティ団体は両者とも、自分の住んでいる地域を住み良くしようという思いを持った共同体です。大きく異なるのは、自治会が一定の範囲内の住民で構成されたエリア型の組織である一方、コミュニティ団体はそれぞれの役割(子ども、交通安全、福祉、環境など)を持った目的型の組織だということです。地域づくり活動や地域活性化に効率良く取り組んでいくためには、住民からの認識も厚く組織力はあるが専門性の弱い自治会と、組織力は弱いそれぞれの目的や専門性を持ったコミュニティ団体の連携は不可欠です。

この両者が持ちつ持たれつで関係で地域づくりに取り組んでこそ、地域活性化への近道となると思いますので、恩田地区においてもより連携を深めて活動に取り組んでいただきたいと思います。「地域づくり」という言葉はよくよく考えると妙な言葉です。「つくる」とはいうものの、目に見えるカタチにするのは無理な話です。

私が思うに「地域づくり」とは、自分の中に「地域を想う心」をつくっていくことだと思います。恩田地区のこれからの益々の発展を願って止みません。



Instagramで情報を発信しています!



おんだ食堂ではカレーを学童さんにはねじねじパンを披露